

量子ビジネスの現在地

最新動向とユースケースから考える、
企業が今からできること

—「まだ先」の技術から「今から考える」技術へ—

量子コンピューターは、実用化に向けた研究開発が着実に進み、企業による活用の検討も広がりつつあります。本セミナーでは、技術・研究・ビジネスの視点から量子技術の現在地を分かりやすく紹介し、自社の事業や課題との接点や今からできる準備を考える機会を提供します。

IBM Quantum
System One 見学付き
(出典:IBM)

日 2026年12月17日(木) **場** かわさき新産業創造
時 14:00-17:00 **所** センター AIRBIC 1F
(JR 新川崎駅から徒歩10分)

定 50 名程度
員 (参加費無料)

イベント詳細・
申込みはこちら
(12月7日まで)



プログラム

SESSION 01

量子コンピューター 技術の最新動向

量子コンピューターの開発
動向や主要技術の現在地、今
後の展望について解説します。



慶應義塾大学
理工学研究科
特任教授
渡辺 日出雄 氏

SESSION 02

量子技術活用の 研究動向

量子技術をどのように活
用につなげるか、接点を持ち
やすい課題や共同研究の事
例を紹介します。



慶應義塾大学
理工学部
物理情報工学科 教授
田中 宗 氏

SESSION 03

量子コンピューター のビジネス動向

国内外のビジネス動向や投
資動向、企業のユースケース
事例をもとに、今、企業が取
り組むべきことを解説します。



合同会社
デロイトトーマツ
マネージャー
志波 大輝 氏

SESSION 04

SQAIの取組紹介

SQAIの研究領域や相談・
連携・参画方法など、企業と
の協業に向けた取組を紹介し
ます。



慶應義塾大学
理工学部
情報工学科 教授
近藤 正章 氏

名刺交換会／量子コンピューター見学会（希望者のみ）

新川崎・創造のもりで稼働しているゲート型商用量子コンピューター IBM Quantum System One「Kawasaki」をご覧ください。
(見学時間は20分程度です。)

こんな方におすすめです（専門的な知識は不要です）

量子コンピューターの最新動向を
ビジネスの視点から知りたい方

製造、製薬、材料をはじめ、幅広い
分野での活用可能性を知りたい方

自社の事業や課題との接点や
今からできる準備を考えたい方

注意事項

- ・ 応募者多数の場合は抽選を行います。12月10日(木)頃に参加の可否についてメールにてお知らせします。
- ・ 申込情報は、本セミナー及び新川崎・創造のもりに関する事業の運営のために使用し、他の目的では使用しません。
- ・ 主催者の広報・事業報告のために写真撮影を行い、HP・SNS・刊行物等に掲載する場合があります。

問い合わせ

川崎市経済労働局イノベーション推進部 (電話 044-200-0389 メール 28innova@city.kawasaki.jp)